## 感染症情報 3月11日~17日

府下小児科198医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎 1,197例(堺市 89例)

②溶連菌感染症 658例(堺市 115例)

③RSウイルス感染症 365例(堺市 48例)

④手足口病 104例(堺市 12例)

⑤咽頭結膜熱 72例(堺市 1例)

府下307医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 2,010例(堺市 241例)

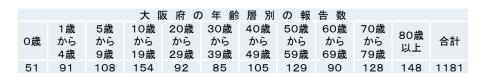
報告数による順位。前週比0.6%減の2,474件であった。感染性胃腸炎が府下で前週比3%減、堺市で前週95例→今回89例。 溶連菌感染症が府下で7%減、堺市で前週108例→今回115例。 今週も堺市は大阪府のブロック別で一番多く、6.05。RSウイルス 感染症が府下で19%増、堺市で42例→48例であった。手足口 病が府下で22%増、堺市で前週6例→今回12例であった。咽頭 結膜熱が府下で12%減、堺市で前週3例→今回1例であった。

インフルエンザが府下で前週2,439例 $\rightarrow$ 今回2,010例は前週比18%減であった。堺市で前週251例 $\rightarrow$ 今回241例は4%減であった。定点当たり大阪府は7.94 $\rightarrow$ 6.55になった。堺市は8.66 $\rightarrow$ 8.31であった。

府下307医療機関(堺市29)から

新型コロナウイルス感染症 大阪府定点 3.85

1, 181例(堺市 147例) 堺市定点 5.07



新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週 1,333例→今回1,181例は11%減、定点当たり4.34→3.85と なった。堺市で前週148例→今回147例は1例減、定点当たり 5.10→5.07であった。

風疹の報告なし。<u>ブロック別として北河内、中河内、泉州地区で各1例、大阪市地区で2例、合計5例の麻疹の報告があった</u>。